

あきいっぱいランドをつくってあそぼう

～たのしい あき いっぱい～

日時 令和3年11月2日(火) 第3校時
場所 1年1組教室
学級 第1学年1組(25名)

1 単元のデザイン

本単元の目標

秋の自然を見付けたり遊んだりする活動を通して、秋とその他の季節との違いを見付けたり遊びや遊びに使う物を工夫して作ったりすることができ、秋の自然の様子や夏から秋への変化、それを利用した遊びの面白さ、自然の不思議さに気付くとともに、身近な自然を取り入れ自分の生活を楽しくしようとしたりみんなと楽しみながら遊びを作り出そうとしたりすることができる。

単元観

本単元では、秋の自然を見付けたり遊んだりする活動を通して、秋とその他の季節との違いを見付けたり遊びや遊びに使う物を工夫して作ったりすることができ、秋の自然の様子や夏から秋への変化、それを利用した遊びの面白さ、自然の不思議さに気付くとともに、身近な自然を取り入れ自分の生活を楽しくしようとしたりみんなと楽しみながら遊びを作り出そうとしたりすることができるようにすることをねらいとする。

本単元で、児童はまず学校の周りで「秋見つけ」を行い、秋の自然を体全体で感じながら繰り返し関わっていく。その過程で、秋の自然の特徴や夏から秋にかけての自然や生活の変化に気付くことができる。その後、児童は秋の自然を使った遊びを考えたりおもちゃを作ったりする活動を行う。そして、その遊びやおもちゃを通して幼児と関わっていく。その過程で、自然を使った遊びの面白さに気付いたり遊びやおもちゃを自分なりに工夫したりすることができる。

本単元と実生活との関わり

児童は「秋見つけ」を通して、季節による自然や生活の変化、自然の不思議さに気付いていく。その気付きから、様々な場面で季節の自然を取り入れて楽しく生活していこうとする姿が期待できる。また、秋の自然を使った遊びを考えたりおもちゃを作ったりすることや幼児のために遊びやおもちゃを工夫することを通して、様々な物事に対して試行錯誤しながら自分なりに工夫していこうとする姿が期待できる。

指導観

- 児童から秋の様子についての気付きや疑問などのつぶやきが出たときには学級全体で共有したり、児童が見つけた秋の物を学級の他の児童が見られるように「秋コーナー」を作るなどの環境構成を工夫したりして、児童が秋を意識することができるようにする。
- 春や夏の学習や行事、植物の様子などを振り返る「春コーナー」や「夏コーナー」を設置しておくことで、児童が季節の変化に気付くことができるようにする。
- 「秋見つけ」の様子を提示したり、学級文庫に自然物を使ったおもちゃ作りの本を置いておいたりして、秋の自然を使った遊びを考えたりおもちゃを作ったりすることに対する児童の意欲を高める。
- 秋の自然を使った遊びやおもちゃで幼児と交流する場を設定することで、児童が自分の成長を感じたり、より幼児に楽しんでもらうための工夫を考える必然性をもったりすることができるようにする。

児童生徒観

前単元や他教科のワークシート、レディネスタスト、事前の意識調査の分析を行った。結果は以下の通りである。

	内容	通過率 肯定的回答
知	秋について知っていることを5つ以上書く。	56%
知	季節が変わると、身の回りの自然や自分の生活の様子が変わっていると思います。	76%
課	授業では解決しようとする課題について「なぜだろう」「やってみたい」と思います。	100%
課	授業では、「どうすれば課題を解決することができるかな」と考えています。	96%
情	本や図鑑などを読んだり、人に聞いたりして調べることができます。	100%
整	情報の比較・分類・関係付けができる。	100%
ま	自分が考えたことを、理由を付けて伝えていきます。	96%
粘	授業では上手くいかなくてもあきらめず、最後まで取り組んでいます。	100%
調	上手くいったことや失敗したことなどの理由を考えています。	100%

以上の結果から、本学級の児童の課題として秋や季節による変化についての知識が不十分なのが分かる。その原因として、これまでに行ってきた植物の栽培や季節の行事の際に季節とのつながりを意識させる指導が不十分だったことが考えられる。

2 本校の資質・能力と本単元との関わり

学習指導要領に示す目標や内容	知識及び技能	思考力、判断力、表現力等		学びに向かう力、人間性等	
本校	知識及び技能	課題発見・解決力	コミュニケーション能力	粘り強く学習に取り組む態度	自己調整力
本単元	自然の様子や四季の変化、季節によって生活の様子が変わること、遊びや遊びに使う物を工夫してつくることの面白さ、自然の不思議さへの気付き。	春や夏の様子と比較して秋の自然の特徴を見出したり、幼児に楽しんでもらうために秋の自然を使った遊びを工夫したりすること。	課題解決に向けて、友達の考えや意見を聞きながら協働して活動に取り組むこと。	学級の友達と試行錯誤して、あきらめずに楽しみながら遊びを創り出すこと。	学習したことを振り返り、学習や生活に生かそうとすること。

3 本単元に関わる問い

本質的な問い	単元を貫く問い	個別の問い
<ul style="list-style-type: none"> 身近な自然と関わることのよさは何だろうか。 	<ul style="list-style-type: none"> 秋の自然のよさは何だろうか。 	<ul style="list-style-type: none"> 校庭や自然体験広場、中庭には、どのような秋が見つかるだろうか。 秋の自然を使って、どのような遊びができるだろうか。 どうすれば、保育所(園)や幼稚園の友達が喜んでくれるだろうか。

4 単元の評価規準及びルーブリック

学習指導要領に示す目標や内容	資質・能力(本校)	観点	A	B	C
知識及び技能	知識及び技能	知識	秋の自然の様子や夏から秋への変化、季節による生活の変化、遊びや遊びに使う物を工夫して作ることの面白さ、自然の不思議さについて様々な視点から考え、気付いている。	秋の自然の様子や夏から秋への変化、季節による生活の変化、遊びや遊びに使う物を工夫して作ることの面白さ、自然の不思議さに気付いている。	秋の自然の様子や夏から秋への変化、季節による生活の変化、遊びや遊びに使う物を工夫して作ることの面白さ、自然の不思議さに気付いていない。
思考力、判断力、表現力等	課題発見・解決力	課題設定	どうしてだろうと思ったことややってみたいと思ったことを主体的に見付け、それを基に課題を設定している。	どうしてだろうと思ったことややってみたいことから課題を設定している。	どうしてだろうと思ったことややってみたいことから課題を設定していない。
		情報収集	本やインターネットを使ったり実際にやってみたりして、多くの情報を収集している。	本やインターネットを使ったり実際にやってみたりして、情報を収集している。	情報を収集していない。
		整理・分析	夏と秋の自然や生活の様子を比較し、共通点や相違点を見付けたり、その理由を考えたりしている。 様々な自然物を試しながら比較し、その特徴に気付いて、材料を選んでいる。 幼児の遊ぶ様子を見て、上手くできていることや困っていることとその理由を見付け、改善案を考えている。	夏と秋の自然や生活の様子を比較し、相違点を見付けている。 様々な自然物を試しながら比較し、材料を選んでいる。 幼児の遊ぶ様子を見て、上手くできていることや困っていることを見付け、改善案を考えている。	夏と秋の自然や生活の様子を比較し、相違点を見付けていない。 様々な自然物を比較していない。 幼児の遊ぶ様子を見て、上手くできていることや困っていることを見付けていない。
		まとめ・表現	遊びの約束やルール、遊びに使う物などをどうなりそうかを想像しながら工夫して、遊んだり、おもちゃを作ったりしている。	遊びの約束やルール、遊びに使う物などを工夫して、遊んだり、おもちゃを作ったりしている。	遊びの約束やルール、遊びに使う物などを工夫していない。
学びに向かう力、人間性等	コミュニケーション能力	協働性	課題解決に向けて、友達の考えや意見を聞きながら協働的に活動に取り組んでいる。	課題解決に向けて、友達の考えや意見を聞きながら活動に取り組んでいる。	友達の考えや意見を聞かないとともに、活動に取り組んでいない。
	粘り強く学習に取り組む態度	粘り強く学習に取り組む態度	秋の自然と関わりたい幼児を楽しませたいという思いをもち、試行錯誤しながら、秋の自然を生かした遊びを積極的に楽しんだり、あきらめずに創り出そうとしたりしている。	秋の自然と関わりたいという思いをもち、試行錯誤しながら、秋の自然を生かした遊びを楽しんだり、あきらめずに創り出そうとしたりしている。	秋の自然と関わりたいという思いをもち、秋の自然を生かした遊びを楽しもうとせず、創り出そうとしていない。
	自己調整力	メタ認知	学習したことを振り返り、学習や生活に適切に生かそうとしている。	学習したことを振り返り、学習や生活に生かそうとしている。	学習したことを振り返り、学習や生活に生かそうとしていない。

※下線のある評価規準は生活科の評価規準と重複するもの

5 単元と評価の計画（全 20 時間）

時	学習活動	評価			
		知	思	態	
1	<p>課題の設定</p> <p>ふだんの生活で見つけた身近な秋について話し合い、児童の思いから課題を設定し、秋探しに行く計画を立てる。</p>		課		<ul style="list-style-type: none"> • どうしてだろうと思ったことややってみたいと思ったことから課題を設定している。（ワークシート）
2 ・ 3	<p>情報の収集</p> <p>校庭などで木の実などの秋の自然物を集めたり、秋の自然を利用して友達と遊んだりする。</p>		情		<ul style="list-style-type: none"> • 本やインターネットを使ったり実際にやってみたりして、情報を収集している。（行動観察）
4	<p>整理・分析</p> <p>校庭での活動を通して、見付けたことや気付いたことを発表し、もう一度遊ぶ計画を立てる。</p>		整		<ul style="list-style-type: none"> • 夏と秋の自然や生活の様子を比較し、相違点を見付けている。（ワークシート）
5	<p>情報の収集</p> <p>グループに分かれて遊んだり、自然に触れたりする。</p>			協	<ul style="list-style-type: none"> • 課題解決に向けて、友達の考えや意見を聞きながら活動に取り組んでいる。（行動観察）
6	<p>整理・分析 まとめ・表現</p> <p>夏の頃と様子が変わっているところを話し合ったり、見つけた秋を記録カードに書いたりする。</p> <p>ふり回り</p> <p>活動を振り返り、次にやりたいことを話し合う。</p>		整		<ul style="list-style-type: none"> • 夏と秋の自然や生活の様子を比較し、相違点を見付けている。（ワークシート）
7	<p>課題の設定</p> <p>秋の自然を使ったおもちゃについて話し合い、課題を設定し、計画を立てる。</p>	知		課	<ul style="list-style-type: none"> • 秋の自然の様子や夏から秋への変化、季節による生活の変化、遊びや遊びに使う物を工夫して作ることの面白さ、自然の不思議さに気付いている。（ワークシート）
8 ・ 9	<p>まとめ・表現</p> <p>グループで秋の自然を使ったおもちゃを製作する。</p>		ま	協	<ul style="list-style-type: none"> • どうしてだろうと思ったことややってみたいと思ったことから課題を設定している。（ワークシート） • 様々な自然物を試しながら比較し、材料を選んでいる。（行動観察） • 課題解決に向けて、友達の考えや意見を聞きながら活動に取り組んでいる。（行動観察）

<p>10 ・ 11</p>	<p>情報の収集</p> <p>グループで作ったおもちゃを使って遊び、おもちゃのよかったところや改良したりした方がよいところを交流する。</p>	<p>情</p>	<p>粘</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 本やインターネットを使ったり実際にやってみたりして、情報を収集している。 (行動観察) • 秋の自然と関わりたいという思いをもち、試行錯誤しながら、秋の自然を生かした遊びを楽しんだり、あきらめずに創り出そうとしたりしている。 (行動観察)
<p>12 ・ 13</p>	<p>整理・分析 まとめ・表現</p> <p>交流したことを基に、おもちゃを改良したり、遊び方の工夫を考えたりする。 再度、グループで作ったおもちゃを使って遊ぶ。</p>	<p>整</p>	<p>ま</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 様々な自然物を試しながら比較し、材料を選んでいる。 (行動観察) • 遊びの約束やルール、遊びに使う物などを工夫して、遊んだり、おもちゃを作ったりしている。 (行動観察)
<p>14</p>	<p>ふり返り</p> <p>活動を振り返り、次にやりたいことを話し合う。</p>	<p>自</p>	<p>自</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 学習したことを振り返り、学習や生活に生かそうとしている。 (ワークシート)
<p>15</p>	<p>課題の設定</p> <p>秋の自然を使ったおもちゃや考えた遊びを学級の友達以外の人にも楽しんでもらいたいという思いから課題を設定し、準備をする。</p>	<p>課</p>	<p>課</p>	<ul style="list-style-type: none"> • どうしてだろうと思ったことややってみたいと思ったことから課題を設定している。 (ワークシート)
<p>16 本 時</p>	<p>情報の収集 整理・分析</p> <p>幼児に秋の自然で作ったおもちゃや考えた遊びで遊んでもらっている映像を見て、課題を見つける。</p>	<p>整</p>	<p>整</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 幼児の遊ぶ様子を見て、上手くできていることや困っていることを見付け、改善案を考えている。 (ワークシート)
<p>17 ・ 18</p>	<p>まとめ・表現</p> <p>課題を解決するための遊び方の工夫を考えたり、おもちゃを作り直したりする。</p>	<p>ま</p>	<p>粘</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 遊びの約束やルール、遊びに使う物などを工夫して、遊んだり、おもちゃを作ったりしている。 (行動観察) • 秋の自然と関わりたいという思いをもち、試行錯誤しながら、秋の自然を生かした遊びを楽しんだり、あきらめずに創り出そうとしたりしている。 (行動観察)
<p>19 ・ 20</p>	<p>ふり返り</p> <p>遊んだ感想を幼児とリモートで交流する。 楽しかったことや工夫したことなどを記録カードに書き、話し合う。</p>	<p>自</p>	<p>自</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 学習したことを振り返り、学習や生活に生かそうとしている。 (ワークシート)

6 本時の目標及び学習展開

(1) 本時の目標

自分たちが考えた遊びや自分たちが作ったおもちゃで幼児が遊ぶ様子を見て、上手くできていることや困っていることを見付け、より楽しんでもらうための改善案を考えることができるようにする。

(2) 本時の学習展開

主な学習活動 ○指導者の主な発問 ・ 児童生徒の思考	指導上の留意点 ★評価規準、※評価方法
<p>1 前時の学習を想起する。</p> <p>○前の生活科の時間には、どんな学習をしましたか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分たちが作ったおもちゃで保育園や幼稚園の友達にも遊んでもらえるように、準備しました。 <p>2 保育園(所)・幼稚園から届いた幼児がおもちゃで遊ぶ映像を見て、気付いたことを交流する。</p> <p>○保育園や幼稚園の友達が遊んでいるところを、先生たちがビデオに撮って送ってくれました。見てみましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・楽しそうに遊んでくれている。よかったな。 ・けんかが起こっている。なぜだろう。 ・困っている子がいるな。なぜだろう。 <p>3 本時の課題を設定する。</p>	<p>○準備の様子を想起することができるよう、前時の写真を提示する。</p> <p>○幼児が実際におもちゃで遊ぶ様子を確認することができるよう、保育園(所)・幼稚園と事前に連携し、幼児が遊んでいる様子をビデオで撮影してもらおう。</p>
<p>㊦ みんなが もっとたのしくあそべるほうほうを かんがえよう。</p>	
<p>4 幼児がどのようなことで困っているか、どのように楽しんでいるか全員で考え交流する。</p> <p>○保育園や幼稚園の友達は、どんな様子で遊んでいましたか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・順番を守って、交代で遊んでいました。 ・やじろべえを指にのせて競争をして遊んでいて、楽しそうでした。 ・松ぼっくりけん玉が入らなくて悲しそうです。 ・紙コップを振りすぎて、松ぼっくりが色々な方向に飛んでいます。 <p>○どうすれば、楽しく遊んでもらえそうですか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・けん玉の紙コップを大きくしたら、入りやすくなって楽しいと思います。 ・ひもの長さを変えたらよいと思います。 ・前に振って入れようとするのではなくて、膝を使って紙コップを上下に動かすとよいことを教えてあげたらよいと思います。 	<p>○多様な意見が出るように、全員で気付いたことを交流する。</p> <p>○全てのグループで困っていることを見付けることができるよう、教師が事前に映像を選んでおく。</p> <p>★幼児の遊ぶ様子を見て、上手くできていることや困っていることを見付け、改善案を考えている。</p> <p>※ワークシート</p>

5 遊びやおもちゃのグループごとに、次時の見通しをもつ。
○次の生活科の時間は、どのようなことをするか、各グループで話し合い、交流しましょう。

- 松ぼっくりけん玉のグループは、紙コップとひもの長さを変えて、もう一度作ってみようと思います。
- 上手な遊び方を伝えるお手紙も書こうと思います。
- やじろべえを使った競争をしてみたいです。もっとよいルールを思いついたら、教えてあげたいです。

6 本時の学習をまとめる。
○学習をふり返って、まとめましょう。

㊦ (例) ほいくえんのおともだちが、まつぼっくりけんだまがはいらなくてかなしそうだったので、大きいかみコップでつくりなおしてみようとおもいました。